

2024年4月吉日
日本MIT会

福岡出身MIT初の日本人卒業生150周年記念イベント開催 ～STEAMワークショップを福岡市科学館にて実施～

マサチューセッツ工科大学(MIT)の日本における同窓会である日本MIT会は、MITの学生インターンを日本に派遣するMIT-Japan Program と共同で、福岡出身のMIT初の日本人卒業生150周年を記念し、福岡市科学館にてSTEAMワークショップを開催する事をお知らせします。

日本MIT会では、昨年よりSTEAM (Science(科学), Technology(テクノロジー), Engineering(エンジニアリング), Art(アート), and Mathematics(数学)の略称)人口を増やそうと、若い世代に向けてSTEAMワークショップを行ってきました。2017年から宮城県にてMITの現役の学生による同様のワークショップを実施してきたMIT-Japan Programの協力を経て、昨年東京で開催したワークショップはとても好評をいただきました。今年は記念の年ですので、両組織共催で、同様のイベントを全国5か所で行います。福岡においてのワークショップはその一連のイベントの第一弾になります。



(2023年ワークショップのイメージ)

この活動は、MITから初めて国外からの留学生、しかも日本人が卒業してから150周年を記念して行います。1874年にMITを卒業する初めての日本人となった本間英一郎氏は、福岡藩士・本間源水の子として生まれ、藩命により土木研究のためにMITへ留学。マサチューセッツ工科大学土木工学部を卒業し、帰国後は海軍省を経て、工部省鉄道局や、鉄道各社にて技師長、社長顧問、取締役などを歴任し、日本の鉄道の発展に大きく貢献されました。

日本のテクノロジーの発展のために大海原を渡り海外にいった本間氏を称え、日本の次世代の子供たちにも大きな夢を与え、STEAMの魅力を伝えるため、この度は本間英一郎氏にゆかりのある地域を含めた5か所にてSTEAMワークショップを行います。

ワークショップでは、MIT-Japan Program の一貫で、日本にてインターンシップを行っているMITの現役の学生や、MITの卒業生をファシリテーターとして招いております。参加者を複数人のグループにわけ、DNA抽出実験やMITで伝統的に行われている、Egg Drop (エッグドロップ)など、ハンズオン形式でサイエンスとエンジニアリングを体験していただきます。ワークショップによってSTEAMやグループワークの楽しさ、実験の現実社会への応用などを学んでいただきます。

参考：去年実施した際のイベント動画：

<https://www.youtube.com/watch?v=HwmMYLOYwO4>



本イベントは、より多くの児童・生徒の皆様へSTEAM体験を提供する目的で行っているため、福岡市科学館やスポンサー企業（メットライフ生命保険株式会社、東急不動産株式会社、学校法人麻生塾 麻生専門学校グループ）のご支援により参加費は無料としています。また、福岡市、福岡市教育委員会、福岡県、九州経済連合会、在福岡米国領事館の後援も受けております。

STEAMや新しいことに挑戦したいという児童・生徒の皆様のご応募、お待ちしております。

開催概要：

①福岡ワークショップ

開催日時：6月23日（日）10:00～15:00まで（9:35 受付開始）

会場：福岡市科学館

福岡市中央区六本松4-2-1

募集人数：50名

※申し込みフォームによる厳選な審査の上、50名を選定させていただきます。

参加費：無料

対象：小学校5年生、小学6年生および中学1年生の児童・生徒

イベント内容：

- ・ハンズオンSTEAMワークショップ
- ・児童・生徒向けSTEAM教材販売や教室を運営している団体や企業によるミニフェア（調整中）

【スケジュール】

9:35 受付開始

10:00 主催者挨拶 日本MIT会会長 ロメインさわか

MIT-Japan Program代表 クリスティーヌ・ピルカベージ

10:10 福岡市科学館館長 矢原徹一氏によるご挨拶

10:15 MIT卒業生、森本優貴美氏による講演

10:30 ハンズオン実験（DNAエクストラクションなど）

12:00 お昼休憩（児童・生徒の皆様には無料でランチを提供させていただきます）

※保護者の方はお弁当をご持参いただくなどご自身でご準備ください

13:00 グループワークによるプロトタイピング

15:00 閉会

※予定は予期せず変更となる可能性がございます。

※保護者の方の同伴は必須ではありません。

雨天決行。

【お申し込みフォーム】

<https://forms.gle/fjj2bZU78qbniaA7A>

お申し込み締め切り日：5月17日（金）23:55まで

【詳細ページ】

福岡以外のワークショップの詳細や最新情報などは以下のホームページをご確認ください。

<https://alumcommunity.mit.edu/topics/26694/page/mit-japan-steam-workshop>



■登壇者プロフィール



森本 優貴美氏

高校まで熊本で生まれ育つ。地元の公立高校卒業後にMITに進学し、2020年に電子工学学士号、2021年に電子工学修士号を取得。在学中には、NPO法人留学フェロシップで主体的な進路選択や海外大学進学について中高生と一緒に考える活動も行った。MIT卒業後は帰国し、マイクロンメモリジャパン株式会社に入社。半導体メモリの回路設計・開発を行っている。

■MIT-Japan Program とは (<https://misti.mit.edu/mit-japan>)

1981年にマサチューセッツ工科大学で設立されたMIT-Japan Program は、MITの学生が日本の大学、企業、機関などで働き、研究を行う機会を提供しています。MITの学生が日本の一流の研究者や企業などつながることで、知識の向上や世界の大きな課題解決に貢献することを目的としています。MIT-Japan Programは日本国内でも活動をしています。2011年から東北地方で協力関係を築いており、2017年からは宮城県でSTEAMワークショップを実施しています。

■日本MIT会とは (<https://japan.alumclub.mit.edu/>)

アメリカ国外初の同窓会として1911年に創設し、113年の歴史を有する。MITに在籍した学部卒業生、大学院における修士、博士号の取得者、研究者、教職者、ショートプログラム参加者で構成されている日本におけるMITの同窓会。その会員数は1,900名以上で、米国に次ぐ大きな組織となっている。MITにおいてさまざまな経験をした人たちが交流を深め、MITとの繋がりを持ち続けながら社会に広く貢献することを目的とした組織であると同時に、世界の未来を背負っていく次世代の子供たちにSTEAMの魅力を広めるなども目標としている。

【問い合わせ先】

日本MIT会STEAMイベント係
steamjapan@mit.edu